

広報

いーとまん

9

September 2008

【No. 517】

特集 9月1日は「防災の日」
私たちのまちを
守ってくれる人たちが
います②

特集 豊かな自然がはぐくんだ 南国の果実
ドラゴンフルーツの世界⑫

9月15日から9月21日までは
老人週間です⑳

火 災や台風が発生したとき、集中豪雨で川が氾濫しそうなとき、そんなとき、先頭にたつて私たちのまちを守ってくれるのが「消防団」です。消防団員は、それぞれ仕事を持ちながら、消防署と連携して市民の生命や財産を災害から守るために幅広く活躍しています。

糸満市消防団は50人の定数に対し44人。男性は37人、女性は7人で、20代から60代の年齢で構成されています。火災などの発生時に、市の消防隊とともに出動するほか、市内で開かれる防災訓練などのイベントなどで活動しています。

消防団といえば男性というイメージを持っている人が多いよ



夏休みに糸満高校で行われた災害対策講習会。この講習会は、消防団と市民が直接触れ合うことで消防団の認知度と事故防止・対策等の知識を高めることが目的です

うですが、近年は、各地で女性消防団員の数が増加する傾向にあります。本市の女性団員は、操法大会や防災訓練などの実践に即した訓練をはじめ、独居老人宅を訪問して防災に関するアドバイスを行ったり、住民に対して災害対策講習会を開くなど、市民の目線に立った地域防災活動を展開しています。

一方で、高齢化の進展などで若い世代の担い手が減少しているという課題もあります。今年の7月1日に、新しく団長に就任した新垣幸生（49）さんは「特に若い人の力が必要です。入団の動機はいろいろあつていいと思います。活動を通して『自分のまちは自分で守る』という意識が芽生えてくれるといいですよ。災害時に団員一人一人が地域でリーダーシップを発揮できる消防団を目指していきたいです」と意気込みを話していました。※消防団に関する問い合わせは糸満市消防本部（992・3661）まで。



糸満市消防団団長、新垣幸生さん（49）。本市の消防団は昭和9年4月に発足。新垣さんは8代目の団長になります



右：日頃の訓練は欠かせません。沖縄県消防操法大会では、女性消防団員が女性小型ポンプ操法で2位に入るなど、消防技術の面でも高い評価を得ています
左：糸満市総合防災訓練（平成20年2月17日実施）。消防団は火災予防や防災指導を積極的に行っています

糸満市消防団

一人一人が地域でリーダーシップを発揮できる消防団を目指していきたい

【特集】

私たちのまちを守ってくれる人たちがいます

糸満市消防団
座波区防犯パトロール隊
FMたまん
ガールスカウト糸満
前端的自主防災組織

9月1日は「防災の日」です。1923年（大正12年）に起きた関東大震災の教訓として、また、この時期に多い台風への注意を促すため、1960年（昭和35年）に制定されました。台風や火災、地震などの災害は、いつ私たちの身に降りかかってくるかわかりません。また近年、子どもが犯罪の被害者となる痛ましい事件が相次ぎ、一方で、少年によって社会を震撼させる重大事件が発生するなど、子どもの安全や少年非行に対する住民の不安が高まっています。これらの被害を最小限に食い止めるには、各地域における防災・防犯活動が重要な役割を果たします。

今回の特集では、災害や犯罪から「自分たちのまちを自分たちの手で守る」ために活動している人たちを紹介いたします。

座波区防犯パトロール隊

02

地域の子は地域で守り育て

る。みんな、自分の子どものように思っているんですよ

多 発する児童生徒の誘拐事件などから子どもたちを

守ろうと平成17年12月26日「座波区防犯パトロール隊」が結成されました。以来、毎週金曜日休むことなくパトロールが続けられています。8月末現在で139回のパトロールを実施。夏休み期間中には連日、夜間パトロールも実施しました。同パトロール隊上原聡雄会長は「継続することが大切です。そうすることで、会員だけでなく地域の防犯意識も高まってきます」と話します。同区の活動は、自主防犯活動と安心安全なまちづくりに貢献したとして沖縄県知事が会長を務める「ちゅらうちなー安全なまちづくり推進会議」より表彰されました。

会員は、老人会や子ども会、



1

1：座波区防犯パトロール隊と糸満警察署のみなさん。そろいの黄色いベストと帽子腕章でパトロールを実施しています



4



3



2

2：パトロールカーも出ます
3：パトロールは子どもたちが登下校する場所を中心に行います
4：「他の地域でも始めてほしい」と話す、上原聡雄会長

趣旨に賛同する区民で構成され、現在約30人が活動しています。糸満警察署の協力も得ながら区内にある兼城小中学校周辺を中心にパトロールを行い、危険区域などを確認。やぶなどは草を刈って見通しを良くするなど、犯罪の起こりにくい環境づくりにも取り組んでいます。上原会長は「防犯パトロールをすることで、空き巣被害の件数が減りました。また、下校途中の学生を狙った不審者を発見し被害を未然に防ぐこともありました。パトロールの効果は大きいです」と話します。

子どもたちにも嬉しい変化がありました。「子どもたちがあいさつをするようになってきました。声が出るようになったんですよ」と、会員のみなさんは口をそろえています。上原会長は「座波区は防犯体制を整えることで地域のつながりが生まれ、何かあった時、すぐ対処できるようになりました。心強いですね。みんなが子どもたちを守りたいという気持ちでやっています。これからも関係機関と連携しながら続けていきたい」と笑顔で話していました。



FMたまん 03 「生放送」にこだわるのは いつでもリスナーと つながっていたいから

朝の情報番組「はなとNEW DAYS (月～金・7時～10時)」を担当している花城智子さん

阪

神淡路大震災の時、ラジオ放送局は住民の情報源

として大きな役割を果たしました。FMたまんスタッフの花城智子さんは「リスナー(聞き手)の一人一人が通報者であり、協力者になります。FMたまんが収録ではなく生放送にこだわっているのは、いつでもリスナーとつながっていたいからです」と話します。

警察署や消防署と連携した情報提供や防災・防犯について制作したCMは10種類以上。避難ビルの紹介や交通安全などを呼び掛け、常日ごろから防災・防犯を意識していることが毎日の放送から伝わってきます。「繰り返し放送することで、住民の防災・防犯に対する意識が芽生えて、効果が出てくると思います。FMたまんは、すべてのスタッフが放送機材を扱えるので台風などの災害時に対応できる強みがあります」と花城さん。

コミュニティFM放送局としての特質を十分に生かしながら「市民が安全で安心な生活が送れるように」市民が求める多様な情報をリアルタイムで発信しています。

ガールスカウト糸満

防災教育は、大人も子どもと一緒に学べることが大切



防災マップ作りを通して子どもたちに防災意識が芽生えてきました

今

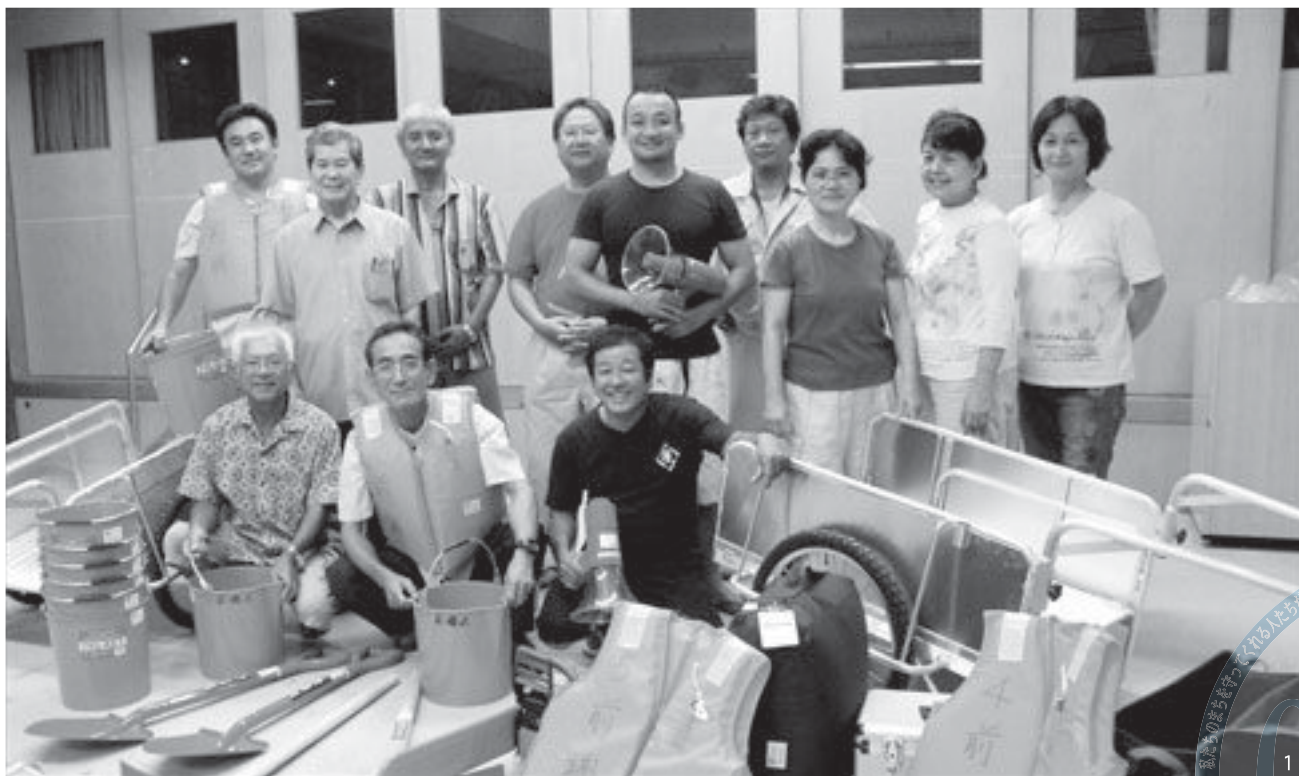
年で結成20年
目に入るガールスカウト糸満。団員は15人。毎週土曜日、糸満市立中央公民館を拠点に活動しています。ガールスカウトのモットーが『そ

なえよつねに』であり、活動の一つとして始めたのが「防災マップ」の作成です。

地震(津波・火災)

を想定して作成したマップには、津波の範囲や避難ビル、消火活動には不可欠な消火栓・防火水槽の位置が記され、団員が実際にまちを歩いて作成しました。

防災教育は大人も子どもと一緒に学べることが大切と話したのは指導者の上原美恵子さん。「地図の中から自分の家を見つけて避難場所を確認するなど、子どもたちに防災意識が芽生えてきました。私たち大人も一緒に活動することで再認識することができました」と、防災マップ作りを通して、あらためて地域を再発見することができたそうです。



1：防災資機材が整備された前端区自主防災組織のみなさん 2：糸満市総合防災訓練にも参加しました 3：糸満市消防本部から消火器の使い方を学びました 4：前端区自治会長の玉城正実さん。「11月には防犯講話を予定しています」と話していました

05 前端区自主防災組織

防災訓練を通して

住民のネットワークが大切だと知りました

大

規模な地震や土砂崩れなどが起きたとき、消防や

救急隊がすぐに現場に到着できるとは限りません。いざという場合に頼りになるのが「地域の力」です。

自主防災組織とは「自分たちのまちは自分たちで守る」という心構えのもと、地域住民が自発的につくる団体で自治会で結成されることが多く、糸満市では南区、西崎ニュータウン、前端区で結成されています。

前端区自主防災組織は昨年4月29日に設立。設立後は、気象講演会や防犯講話を重ね、今年の2月に実施された「糸満市総合防災訓練」にも参加しました。総務省消防庁が推進する「地域安心安全ステーション整備モデル事業」の補助を受け、100万円の防災資機材を整備。防災資機材は、普段の環境整備など

にも生かされ、台風時などの二次災害の予防にもつながります。自主防災組織の活動には、地域内での交流を深め、いざという時に助け合う環境を作るという役割があります。老人会、子ども会、女性会などの活動が活発な前端区では、区民同士の交流は盛んに行われていますが「いざという時に動けるかどうか不安」と前端区自治会長の玉城正実さんは話します。

「防災訓練に参加して、非難時にきちつと誘導できるかどうか不安になりました。住民のネットワークが大切だと知り、現在は、前端区の連絡網を整えているところですよ」。

前端区では、地域防災にとつて地域のコミュニティがいかに大切であるかを知り、7月には区内10ヶ所に掲示板を設置しました。玉城さんは「できることから始めていきたい。防災訓練などを繰り返すことで、区民に防災意識が芽生えてくると思います」と話していました。

※自主防災組織設立に関する問い合わせは、市民生活課防災担当（840・8245）までお願いします。

備えがあると嬉しいな

市民生活課防災担当 玉城幸輝



平成7年1月に発生

した阪神・淡路大震災では、6千人を越える尊い命が奪われ、避難者数は30万人以上となるなど、戦後最大の震災被害をもたらしました。また、震災関連でお亡くなりになった方の約9割が60歳以上であることや負傷等の原因が家屋の倒壊や家具の転倒である点は、この震災被害の特徴でした。

一方、日頃から結束の強い地域では、消防団や住民が一体となって救援・消化活動を行うなど、震災被害を最小限に止めた「地域の力」を見直すきっかけとなりました。

さて、震災のお話しが長くなりましたが、私たちの住む沖縄では、毎年のように台風による災害の危険にさらされています。このような中、本市においても、自主防災組織が編成されて、消防団や防犯活動が繰り広げられるなど、地域の中に共助の意識

が広がっています。

たとえば、民生委員やボランティアの支援に

より、災害時に支援を必要とする方の家具の転倒防止対策を行い、また、台風の脅威から地域の高齢者を守るため、区長や民生委員により避難誘導を行うなど「自分たちのまちを自分たちで守る」自主的な取り組みがみられ、防犯を担当するものとして大変心強く思います。

今月号で取り上げられた各団体の取り組みが共感を呼び、各地域に広がることを期待します。

また、9月1日は「防災の日」です。この機会に家庭や企業、地域全体が『災害の備えを怠らない』取り組みが一層強まりますようご協力をお願いします。

防災についての相談は、市民生活課防災担当（840・8245）までご連絡ください。

「いざ」という時のために 役立つ市民防災情報

■台風災害に備えましょう

沖縄地方の自然災害で最も大きいのは台風による災害です。災害が起きた場合は、次まで至急、ご連絡ください。

糸満市役所代表

☎ 840・8111

糸満市市民生活課

☎ 840・8123

糸満市消防本部

☎ 992・2026

☎ 992・3661

■糸満市市民生活課

糸満市市民生活課では、次の情報をホームページに掲載しています。詳細はアクセスしてご確認ください。

① 糸満市防災マップ

糸満市の津波災害危険予測区域・地すべり・急傾斜地危険箇所・避難所マップです。

② 豪雨時に注意！糸満市冠水・浸水箇所マップ

次の地点は豪雨時に注意が必要です。

南山病院交差点（県道7号線）・潮平小学校前・潮平入口（県道82号線）・浜川保育園・真栄里入口（国道331号）・白梅の塔入口（県道54号線）・農業研究センター・真栄平土地改良区・米須ファミリーマート（県道7号線）・米須タカザン線・真壁南土地改良区

③ 避難ビル紹介

糸満市は、西崎町、潮崎町、糸満（旧市役所所在地）と広大な埋立地があり、津波被害が心配されています。ご自宅近くの避難ビルを確認しておきましょう。

県宮西崎団地・県宮西崎第2団地・潮平高層住宅・エンゼルハム糸満・ホテルスポーツロッジ糸満・糸満市役所庁舎

④ デジタル防災無線

糸満市災害対策本部から災害情報を直接住民に伝達する「糸満市防災行政無線」が市内11カ所に設置されました。いずれも急傾斜地・地滑り危険地域に指定された地域です。

溝原・兼城本部落・兼城旧結核病院・潮平遊び場（潮平107）・潮平配水池・兼城ハイツ公園・武富ハイツ公園・川尻保育所・糸小兼城橋・山嶺毛公園・真謝原団地

■FMたまん

台風などの災害時に、みなさんから寄せられた災害情報などを発信しています。各家庭で携帯ラジオを準備して、FMたまんの周波数76.3MHzに合わせておきましょう。

■糸満市消防本部ホームページ

消火器の使い方、119のかけ方、救命講習会の日程などが掲載されています。

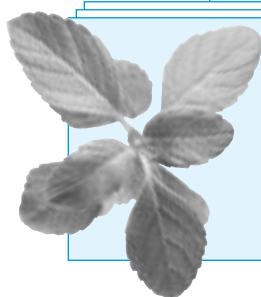


ハーブにはいろいろな効能がありますが、意外と知られていない便利な使いみちがあります。このコーナーではハーブの育て方や利用方法（ハーブティー、ガーデニング、効能など）について毎月、わかりやすく紹介します。



植物が持つ自然の力は、香りによることが古代より知られ、目に見えないエネルギーのようなものが見いだされ「衣・食・住」へといかされてきました。

おもしろかつこ 夢工房共同作業所所長
昨年12月、社会・文化・芸術などの活動が顕著な障害者に贈られる「第12回沖縄コロンニ大賞」を受賞。JHS、ジャパンハーブソサエティー会員。1993年に無農薬ハーブを栽培する「夢



ハーブのある暮らし

第2回 ハーブの便利な使い方①

夢工房共同作業所所長
JHSハーブインストラクター 大城カツ子

モイストポプリ

モイストポプリは、色を楽しみながら好きなエッセンシャルオイルを足して、我が家オリジナルの香りが作れます。

ミント・ラベンダー・カモマイルなど好きな香りのハーブをパウダー（ドライハーブを粉にしたもの）にして粗塩と交互に入れます。仕上げに好きなオイルを1～2滴落としてみると、いっそう香りが引き立ちます。

工房共同作業所」を設立。今年で設立15周年を迎え、ハーブの栽培を通して利用者の精神安定等を目的とした「園芸療法」や「園芸福祉士養成講座」を開講するなど、地域に溶け込みながらの運営を展開しています。



レモングラスのマドラー

レモングラスの茎はマドラー代わりに使えます。カラカラとかきまぜて涼を楽しみましょう。茎を3～4本束ねるとはし置きにもなります。

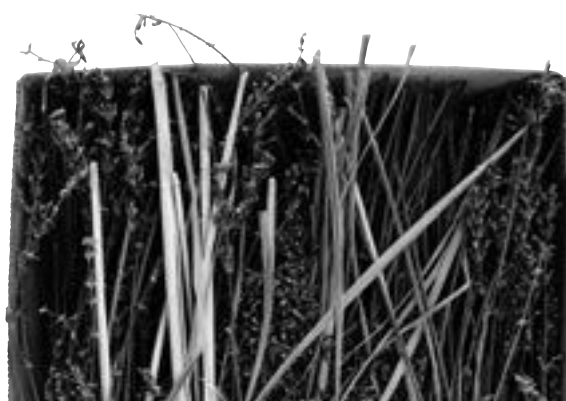


掃除機やシャワーに

ミントやレモングラスが育ちすぎて困っているとよく聞きます。ドライハーブにして掃除機の紙パックの中に入れば嫌なにおいがなくなります。また、枝ごと長めに切ったミントやレモングラスなどをシャワーヘッドにくくりつけたり、湯船に浮かべたりすると、疲れもとれ、シャワー室も爽やかになります。

ストローイングハーブ

殺菌力のあるハーブ（ラベンダー・レモングラス・ミント・タイム・マジョラムなど）を玄関に置くと、足で踏まれるたびに香りがたち、消毒力もあるといわれているので、風邪などがはやり始めたときに試してみてください。ヨーロッパでは教会や人の集まる場所で利用されているようです。



ドライハーブについて

ハーブは、室内だと自然乾燥で約1週間程度かかりますが、車内だと2～3日で乾燥できます。車内の空気も爽やかになります。

甦る記憶

東風平朝正の
撮ったいとまん

このコーナーでは、昨年、今年と二年連続して市役所で開催した写真展「甦る記憶―東風平朝正の撮ったいとまん―」で展示した写真の中から、毎月一枚を取り上げて紹介しています。一九五〇年代後半から六〇年代にかけて撮影された写真から、あの頃を逞しく生きた人々の息吹が伝わってくるようです。



網の繕い



東風平 朝正

こちんだ ちょうせい
1923年生まれ。
那覇市出身。1947年糸満
高校を振り出しに教員生
活をスタート。50年代末頃に
給料2ヶ月分の金額をは
たいてカメラを購入。写
真を始めます。糸満の風
景や人々の暮らしに関心
をよせ、漁港風景や祭り
を中心に撮影。現在も写
真を撮り続けています。

このコーナーに関する問い合わせは
文化課 ☎ 840-0181（一六）まで。

一九六〇年ごろ。字糸満の町
端区。しけで漁に出られないのか
自宅の縁側でアンプシ（建干網）
用の網の繕いをする、屋号「次
良石垣」の上原誠章さん。口元
にはアグイという網繕い用の針
をくわえる。手前の子どもは四
男の良誠さん。
アンプシとは沿岸に網を張つ
て行う定置網漁の一種。上原さ
んの家は父親の代からアンプシ
を営む網元。十三年前に八十五
歳で亡くなった上原さんは、生
涯現役のウミンチュだった。
近年、埋立等の影響でアンプシ
を行う漁業者が減少するなか、
「次良石垣」の三代目にあたる
長男誠一さんがアンプシによる
漁を現在も行っている。

資料：日本糖尿病協会沖縄県栄養士部会発行「沖縄の健康食」より



全種類1個ずつ食べた総エネルギーは1049kcal。成人の平均的な1日の摂取カロリーは、男性約1,800～2,200Kcal、女性約1,400～1,800kcalですから、カロリーの高いことが分かりますね

健康推進課 管理栄養士

沖縄の一大行事
今年の旧盆も終わ
りました。主婦の皆
さんは、暑い中のご
ちそう作りも終わ
りほっとしている
頃だと思えます。
沖縄は清明祭・旧
盆・彼岸・法事な
ど数多くの行事が
あります。そのた
びに作る重箱料理で
すが、カロリーの高
い物が多いので、
食べ過ぎに気をつ
けましょう。

健康推進課 ☎ 840-8126



沖縄の行事食に
ついて



TOPICS ITOMAN

写真展「甦る記憶」 連日にぎわう

写真展「甦る記憶―東風平朝正の撮ったいとまん その2―」が糸満市役所2階市民ギャラリーで行われました。

この写真展は、昨年9月に一度開催され「再度、開催して欲しい」との反響に応えたもので、1950年代後半から1960年代にかけて撮影した未公開写真130点が展示され、連日多くの来場者でにぎわっていました。

上：会場では所々で来場者の輪ができ、当時の話で盛り上がっていました。
下：第2回の開催に笑顔みせる東風平朝正さん



大度海岸で「海の学校」開校

糸満市立中央公民館講座「海の学校」が、大度海岸で行われました。市内の親子連れ約20人が参加。講師は、大度在住で自然公園監視員の小林茂夫さんです。

この日、ガイドブックと箱メガネを持った参加者は、干潮時にできる潮だまりなどを観察しました。潮だまりは透明度が高く「すごい。きれい」と歓声が沸き起こっていました。

※磯には危険な生きものもいます。間違つて触れたりすると思わぬ被害を受ける場合もありますので、観察前には危険な生きものを調べて、十分に注意しましょう。



- 1：自然の不思議に子どもたちも興奮していました
- 2：箱メガネから何が見えるかな？
- 3：美しく透き通る大度海岸の潮だまり



たいよう サマーフェスタ

西崎太陽児童センターで8月20日から3日間「たいようサマーフェスタ」が行われました。

おぼけ屋敷や高校生のライブ、同センターの庭ではヨーヨーつりや水鉄砲などが行われ、子どもたちは残り少ない夏休みを満喫していました。



右：ジャンボシャボン玉の完成！
左：ヨーヨーつりに熱中！





糸中男子バドミントン、西中柔道男女、団体優勝

第35回沖縄県中学校総合体育大会で、糸満中学校男子バドミントン部が団体優勝を果たして見事2連覇を達成。

また、西崎中学校柔道部が2年連続でアベック優勝の快挙を成し遂げ、男子は3連覇、女子は2連覇を達成しました。

糸中バドミントン部キャプテンの金城潤一郎さんは「優勝できたのは、1、2年生の頑張りが大きかったです」と話し、西中柔道部男子キャプテンの平良賢人さんと女子キャプテンの赤嶺麻佑さんは「九州大会では、昨年の成績を上回る結果を残したい」と笑顔で話していました。

報告を受けた上原裕常市長は「平成22年に開催されるインターハイ(高校総体)では、皆さんが主力メンバーになります。経験を積んで技を高めていってほしい」と激励しました。

左 糸満中学校男子バドミントン部
右 西崎中学校男女柔道部



- 1: 25m泳げるようになるまで頑張るぞ!
- 2: 市体育指導員が子どもたち一人一人に教えていました
- 3: 子どもたちは熱心に指導員の説明を聞いていました

25メートルまでもう少し!

潮平小学校プールで「少年少女水泳教室」が開かれました。

泳げない子どもたちに水泳の基本を教え、水泳の楽しさを知ってもらうことを目的に行なわれたもので、小学校4年生から6年生までの児童40名が参加しました。

4人の市体育指導員がそれぞれのレベルに合った指導法でバタ足や浮身などを教えていました。



袋中園青雲寮が4連覇を達成

沖縄県児童福祉施設球技大会・野球競技で、社会福祉法人袋中園青雲寮が見事4連覇を達成。8月に宮崎県で開催された九州大会に出場しました。

山本牧生施設長は「チームは歴代1、2位を争う強い仕上がりで、チームワークの良さが優勝することができました」と上原市長に優勝を報告しました。



「特集」 豊かな自然がはぐくんだ 南国の果実

ドラゴンフルーツの世界

赤い実にとゲを連想させる緑の羽。なんとも不思議な形をした南国の果実、ドラゴンフルーツ。
今月号は、8月から9月にかけて収穫の最盛期を迎えるドラゴンフルーツを特集。収穫で忙しいドラゴンフルーツ農園を訪ねてみました。



1: 月明かりに照らされ花開くドラゴンフルーツの花。幻想的な世界が広がります 2: 夜が明けると、広大な敷地いっぱいに咲いているのが見渡せます 3: 花は一夜限り。日の出とともにしぼんでしまいます 4: 太陽の光に照らされる果実 5: 恵みの雨。雨は、果実についた汚れも洗い流してくれます 6: 花の周りを羽音をたてて飛び回るミツバチ 7: 収穫の喜び。自然と笑顔があふれてきます



1日で収穫される果実は約1トン。大きさや形などで選別され、県内外へ出荷されます

枝にはトゲがついているので厚手の作業着と手袋が必要です



ドラゴンフルーツはサボテン科の植物で、夏から秋にかけて花を咲かせ、開花から約1ヶ月ほどで赤い実をつけます。夜間に咲く白い大輪の花は、大人の手のひらほどもあり、一斉に花を咲かせると、辺りは独特の香りに包まれます。

約2500坪の敷地に植えられた、およそ4000本のドラゴンフルーツ。宇豊原で仲宗根智恵子さんが営むドラゴンフルーツ農園では、収穫の最盛期を向かえ、仲宗根さんと友人たちによる収穫が行われました。

今回収穫のために集まった人たちは、友人に誘われて農園で花見をし、また翌年、友人を誘っては花見をする、という形で輪を広げてきた人たち

ばかり。ドラゴンフルーツで結ばれた縁について「花を見て収穫をして、みんなで一品持ち寄ったおかずで昼ご飯を食べる。夏の風物詩みたいなものですよ」「ドラゴンフルーツの花も魅力的だけど、仲宗根さんの魅力に誘われて集まってるのだと思いますよ」と笑顔で話していました。

台湾の農園でドラゴンフルーツの花を見て感動したこときっかけにドラゴンフルーツの栽培をはじめたという仲宗根さん。当時まだ一般的でなかったドラゴンフルーツを栽培することは容易ではなく、栽培方法の勉強のために何度も台湾の農園へと足を運び、農園の手伝いをしながらドラゴンフルーツについて学んできました。

仲宗根さんは「ドラゴンフルーツはね、本当に無駄のない果実なの」と紹介します。「サラダやカレーに使ってもおいしいし、つぼみは天ぷらや炒め物にも使えるよ」と、様々な活用方法を教えてくれました。また「サーターアンドギーやゼリ」、お酒も作れるから、

加工食品にして販売することで、生産農家も増え、生産量ももっと伸びていくはず」とドラゴンフルーツの未来について話す仲宗根さん。
「この土地に、みんなでドラゴンフルーツレストランをオープンするのが夢なの」と目を輝かせて話していました。

「糸満産のドラゴンフルーツ、たくさん食べてくださいね」とドラゴンフルーツを手にするみなさん



ホホワイトドラゴンとレッドドラゴン。ほのかな甘味と酸味があります



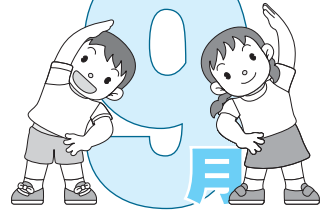
ドラゴンフルーツの入ったカレーとフルーツパンチ。みんなで食べる昼食も楽しみのひとつです



ドラゴンフルーツの魅力について話す仲宗根智恵子さん



スポーツ イトマン



第20回糸満市健康福祉まつり(第11回スポーツレクリエーション祭)

日時 10月26日(日) 9時開会式
場所 西崎総合運動公園

□自治会対抗グラウンドゴルフ大会

時間 10時〜競技開始
場所 西崎陸上競技場
対象 各自治会対抗(各自治会より1チーム6名)

申し込み 各自治会を通して、社会体育課にて申し込み
締め切り 10月6日の自治連絡会まで

□水中運動体験

時間 10時〜12時まで
場所 西崎プール
対象 糸満市民・入場無料
参加方法 当日会場で受け付けしてください。

□健康ウォーキング

時間 10時〜
場所 西崎陸上競技場
コース 5km・10km
参加方法 当日会場で受け付け

してください
※スポレクに関する問い合わせ
社会体育課
☎840・8164

9月23日はテニスの日。テニスがやりたい人集まれ!



日時 9月23日(火) 10時〜16時
内容 テニス教室・ターゲット
テニス・ストローク編・サーブ編(テニス用品など豊富多数)
ダブルスゲーム大会※一人でも参加大歓迎!
申し込み 氏名・年齢・連絡先・住所(保険登録のみに使用)を記入の上。メールにて
itoman.ta@yahoo.co.jp

参加費 一般・子ども 300円(傷害保険料含む)
問い合わせ 糸満市テニス協会事務局 ☎80・5448

第22回糸満市民体育大会夏季後期大会結果



6月22日〜7月27日までに開催された夏季大会のすべての競技が終了しました。結果は次のとおりです。

ハンドボール競技 男子 優勝
兼城支部・2位 高嶺支部
卓球競技 男女混成 優勝 糸満支部・2位 高嶺支部
バドミントン競技 男子 優勝

西崎支部・2位 三和支部
女子 優勝 三和支部・2位 西崎支部
サッカー競技 優勝 西崎支部・2位 高嶺支部

ボウリング競技 男女混成 優勝 糸満支部・2位 西崎支部
野球競技 優勝 三和支部・2位 西崎支部

夏季(前期・後期)大会結果表
1位 糸満支部 53・5点
2位 西崎支部 42点
3位 三和支部 29点
4位 高嶺支部 24点
5位 兼城支部 22・5点



第10回糸満市卓球選手権大会参加者募集

日時 9月28日(日) 9時

場所 西崎総合体育館
対象 市内在住か市内に本籍を有する者で小学生以上一般
申し込み締め切り 9月19日
申し込み 西崎総合体育館
※所定の申し込み用紙に記入をお願いします。

問い合わせ 糸満市体育協会事務局 ☎840・8164

糸満市卓球連盟事務局(平田) ☎090・1942・0479

第7回糸満市民ゴルフ大会兼県民体育大会選手権会 参加者募集

期日 9月23日(火)※秋分の日



場所 パームヒルズゴルフリゾート
プレー・参加費 13,000円
※表彰式・商品代込み
申し込み パームヒルズゴルフ場 ☎994・8881(前原)

問い合わせ 糸満市ゴルフ協会(玉城) ☎090・3075・2737

※本大会は、10月に開催されます。第60回沖縄県民体育大会ゴルフ競技の糸満市代表選手の選考を兼ねています。

第23回糸満市総合バドミントン大会結果

男子シングルス 優勝 大城真吾(沖縄国際大学)・準優勝 喜舎場敦夫(大同火災)

女子シングルス 優勝 津嘉山ゆい(昭和株式会社)・準優勝 渡口麻衣子(沖縄女子短期大学)

男子ダブルス 優勝 本田純・上原隆二(マウススポーツ・沖縄国際大学)・準優勝 伊敷和志・喜舎場敦夫(糸満クラブ)

女子ダブルス 優勝 渡口麻衣子・西門優里(沖縄女子短期大学)・準優勝 上原園子・前田明美(糸満クラブ)



糸満市国民健康保険税収納対策緊急プラン策定のお知らせ

国民健康保険事業

は被保険者の相互扶助の精神に基づいて運営がなされており、被保険者の皆さまが納める保険税と国庫負担金等で医療費が賄われています。



本市も毎年、国民健康保険事業を円滑に運営するため、保険税の財源確保に努めているところですが、平成19年度の収納率は一般現年分で対前年比0.22ポイント減の91.38%でした。保険税において収納率が低いと国庫支出金もペナルティーが課され交付

金が満額受けられません。ペナルティーが課されると国保会計を二重に圧迫することになり国保事業の運営が困難になります。保険料適正賦課及び収納率向上特別対策事業を実施し、国保財政の安定化を図るため、本市は、平成20年度事業計画として「収納対策

緊急プラン」を策定しました。今回の緊急プラン策定を踏まえ、今年度は口座振替推進や戸別訪問、電話催告、納付相談をきめ細かく実践します。

滞納管理システムは更に有効活用することにより、滞納処分の実施等になお一層取り組み、収納率の確保・向上等に努めたいと思います。

平成20年度糸満市国保税収納対策緊急プランの内容

1. 徴収方法の改善等

- ① 1年以上の長期滞納者については、財産調査（預貯金、給与、国税還付金等）を行い、差し押さえ等の滞納処分を強化して収納率の向上を図ります。
- ② 徴収嘱託員による納付相談及び納付指導を強化します。

③ □座振替を推進します。

2. 資格・賦課等の適用適正化による取り組み

- ① 未申告者への申告指導の取り組みを強化します。
- ② 国保離脱者に対する資格喪失届の早期提出勧奨を行います。
- ③ 納付困難な世帯の把握と保険税減免制度の周知を図ります。

収納対策緊急プランを策定し、収納率確保向上に取り組んだ場合には国から特別調整交付金が交付されます。本市の国保事業を安定的に運営するため、平成20年度は現年一般分収納率92%の目標達成に向け、職員一同一丸となり頑張りたいと思います。被保険者の皆さまには、この紙面をお借りして国保制度にご理解ご協力の程お願い申し上げます。

人事異動

8月1日付
() は旧所属

【部長級】

総務部長（会計管理者兼出納室長）**城島 栄**▼企画開発部長（経済観光部参事監）**花城 宗順**▼福祉保健部長（水道部長）**上原 善治**▼福祉保健部参事監兼国保健康推進室長（総務部長）**上原 利夫**▼経済観光部長（福祉保健部長）**山城 茂範**▼経済観光部参事監（経済観光部長）**前田 義治**▼建設部長（議会事務局長）**国吉 真光**▼建設部参事監（企画開発部長）**金城 誠栄**▼水道部長（福祉保健部参事監兼国保健康推進室長）**上原 勇**▼議会事務局長（参事監兼糸豊清掃施設組合事務局長）**國場 毅**▼糸満市土地開発公社専務理事（建設部参事監）**玉城 剛**▼参事監兼糸豊清掃施設組合事務局長（建設部長）**大野 正廣**

【次長級】

参事兼介護長寿課長（政策管理室長）**神山 勉**▼政策管理室長（介護長寿課長）**兼島 景孝**▼会計管理者兼出納室長（農村整備課副参事）**喜納 純一**

【課長級】

人事課長（税務課長）**玉城 隆光**▼税務課長（人事課長）**稲嶺 盛和**▼秘書広報課長（農村整備課長）**長嶺 薫**▼農村整備課長（秘書広報課長）**仲吉 正弘**▼商工労働課副参事（糸満市土地開発公社総務課長兼用地課長）**玉城 健次**▼糸満市土地開発公社総務課長兼用地課長（商工労働課副参事）**久保 悟**

【係長級】

税務課市民税係長（秘書広報課秘書広報係長）**上原 和隆**▼秘書広報課秘書広報係長（税務課市民税係長）**神谷 和男**

くらしの情報

September 9

CONTENTS

お知らせ	P16
健康	P18
催し・講座	P19
募集	P20
相談	P22

糸満市の火災・救急

災害種別	件数	前年比
7月の火災	0 (5)	-9
7月の救急	170 (1407)	+56

平成20年7月末日現在
()内は平成20年累計

ラジオ広報 FMたまん

糸満市役所だより

月～金 ①7時45分～7時50分
②12時55分～13時
③17時55分～18時
土・日 ④12時55分～13時

ラジオ回覧板

毎週月～金 12時～12時50分

糸満市の人口

世帯数	21,132(+37)
男	29,083(+24)
女	28,796(+29)
総人口	57,879(+53)
外国人登録者	161(-1)

平成20年7月末現在

総面積 46.63km²
平成18年10月1日現在

お知らせ

年金記録確認の相談を実施します

市民課 ☎840・8125

那覇社会保険事務所による年金記録確認の相談を次のとおり行います。年金記録等で不明な点がございましたら、ぜひこの機会にご相談ください。

日時 9月19日(金) 10時～18時
場所 糸満市役所(水道部2階)
持参するもの 年金手帳、身分

証明するもの(免許証、保険証等)。領収書等納付したことが確認できそうなもの※代理の方がこられる場合は、委任状が必要です。

普通救命講習の開催

救急救助係 ☎992・3661

消防本部では、市民への応急手当で(除動器(AED)を含む)の普及啓発、救急医療に対する意識の高揚を図る目的で次のとおり普通救命講習会(3時

間)を開催します。

日時 9月28日(日) 9時～
場所 消防本部2階講堂

糸満市送迎バス活用事業(運行コース等変更のお知らせ)

企画開発課 ☎840・8246

西崎病院送迎バスの増車に伴い、9月16日から西崎病院の運行コース及び時刻表が変更されます。大川区、兼城ハイツ方面のコースが変更になります。※運行コース及び時刻表については企画開発課に備え付けています。また、糸満市のホームページでも確認できます。

9月10日は下水道の日です

下水道課 ☎840・8145

下水道は、安全で快適な市民生活を確保し、河川、海等の公共水域の水質汚濁防止、汲み取りトイレの水洗化による居住環境の改善等に役立てられます。毎年9月10日を「下水道の日」と定め、この日を中心に1週間を

下水道週間と位置づけています。下水道事業への理解と認識を高めることが目的で、糸満市では次の行事を実施します。

■下水道バネル展

日時 9月8日(月)～12日(金)
8時30分～17時30分

場所 糸満市役所1階ロビー

※バガス(肥料)の無料配布があります。

■下水道キャンペーン

日時 9月12日(金) 15時30分

場所 サンエー潮崎シテイ

※下水道の相談コーナーや風船、景品等の無料配布があります。

※下水道が整備された地域のみなさん、住みよい環境づくりのため、早めに接続しましょう。

また、市では下水道接続(改良)工事に対する無利子資金貸付制度もあるのでお気軽にご利用ください。

自衛官募集案内

■防衛大学校学生(一般)

応募資格 高卒(見込含)21歳未満の者

試験日 11月15日(土)・16日(日)

受付期間 9月8日～9月30日

■防衛医科大学校学生

応募資格 高卒(見込含)21歳未満の者

試験日 11月1日(土)・2日(日)

受付期間 9月8日～9月30日

■看護学生応募資格

応募資格 高卒(見込含)24歳未満の者

試験日 10月25日(土)

受付期間 9月8日～9月30日

■陸上自衛官(看護)

応募資格 看護師免許を有し、保健師・助産師免許を有する者(見込含)で36歳未満の者

試験日 11月23日(日)

受付期間 9月8日～9月30日

問い合わせ 自衛隊沖縄地方協力本部島尻分室

☎992・4141

平成20年住宅・土地統計調査の実施について

企画開発課 ☎840・8246

総務省統計局(沖縄県・糸満

ごみの出し方について

生ごみを出すときは、水切りをしましょう。収集の際に袋が破裂して清掃員に危険が及ぶ恐れがあります。また、焼却コストが重なり財政負担にもなります。燃やせるごみはオレンジ色の袋、燃やせないごみ、有害ごみ（蛍光灯、体温計）は青色の袋、資源ごみ（かん、びん、ペットボトル）は緑色の糸満市の指定袋に入れて出しましょう。紙類（新聞紙、本類、牛乳パック、チラシ等）はひもで縛って出しましょう。

犬の鳴き声（無駄吠え）迷惑をかけないで

最近「近所の犬が夜、鳴くので寝れない」といった苦情が、特に住宅密集地で多く聞かれるようになりました！お宅の犬はご近所に迷惑をかけてませんか？まずは原因を知りましょう。

■ 7つの無駄吠えの原因を上げてみました。無駄吠えを解消するために参考にしてください。◎用便を足したい◎運動不足◎淋しい◎体の具合が悪い◎居心地が悪い◎近所に無駄吠えをする犬がいる◎近くに発情したメス犬がいる。犬の周囲の状況等をよく観察して、犬がなぜ吠えるのかよく理解してあげましょう。

生活環境課 ☎ 840・8124

の利便性を図るために開設します。平日来所できない方はご利用ください。

■ 毎月第4日曜日に国民健康保険税の納付相談窓口を開設

収納率の向上の推進と納税者の

場 国民健康保険課9番窓口（正面玄関の入口は閉まっているので庁舎西側の通用口からお入りください）

今月開設日 9月28日（日）13時～17時

ボランティア清掃日時 9月13日（土）9時集合
集合場所 糸満小学校正門前
問い合わせ 税務課
☎ 840・8128

スポーツロックス系満求人募集
職種 洗い場（遅番）
時給 630円
時間 18時～22時
休日 週3日程度・シフト制

「あなたの借金は解決できる」
日時 10月4日（土）13時～17時
場所 真和志農協3階ホール（那覇市寄宮）
参加費 無料（資料代500円）
問い合わせ 沖縄クレジット・サラ金被害をなくす会
☎ 836・4851
内容 基調講演、シンポジウム

第8回クレジット・サラ金被害をなくす沖縄交流集会

相談内容 司法書士法律相談（登記・訴訟・多重債務相談など）
対象者 一般市民

日時 10月1日（水）10時～16時
場所 糸満市役所市民ギャラリー1（2階）

全国一斉無料司法書士法律相談会
県司法書士会 ☎ 867・3526

特別徴収本賦課開始通知書のお知らせ

この調査は、我が国における住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の基礎資料を得ることを目的としています。

調査の対象となった世帯に統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

介護長寿課 ☎ 840・8133

10月から介護保険料特別徴収（年金からの天引き）の本賦課（4・6・8月は仮賦課）が始まりますので、その対象となる方について

都市計画変更のお知らせ

都市計画課 ☎ 840・8141
平成20年9月8日に次の都市計画の変更の告示をしたので、

きましては、糸満市から9月中に「特別徴収本賦課開始通知書」を発送します。

また、社会保険庁から発送される「年金振込通知書」に記載されています10月以降の介護保険料額はあくまでも予定額であり、糸満市の介護保険料と異なる場合がありますので、糸満市から発送される「特別徴収本賦課開始通知書」をご確認ください。

なお、この通知書は来年度（平成21年度）の4月・6月・8月の仮賦課の額まで記入されていますので、大切に保管してください。

国民健康保険税納付は納期限内に納めましょう

国民健康保険課 ☎ 840・8127

糸満市役所都市計画課

2. 縦覧場所

当該都市計画の図書を縦覧に供します。糸満市長 上原裕常

1. 都市計画の名称
名称 那覇広域都市計画用途地域の変更（照屋地区）

沖縄本島南部土地改良区職員採用候補者

南部土地改良区 ☎ 997・5223

募集 技術職（1名）

応募資格

ア 昭和48年4月2日以降に出生した者

イ 第三種電気主任技術者以上の資格を有する者

業務内容 電気施設の保安管理業務・土地改良施設の維持管理業務等

国営土地改良事業 地区調査「島尻地区」からの報告

再生水PR農園の設置について

日本初の都市下水処理水（那覇市等）の再生水の農業利用による国営かんがい排水事業（もったいない水のリサイクルプロジェクト）「島尻地区」の地区調査を実施しています。

現在、事業化に向けて農家の方や消費者の方に説明や意向把握のために様々な広報活動を展開しており、その一環として今回、再生水PR農園を豊見城市にある沖縄総合事務局土地改良総合事務所と同所近くの畑に設置しました。詳細は、左記までお問い合わせください。

問い合わせ 沖縄総合事務局土地改良総合事務所 ☎ 856・6868

糸満市役所 農村整備課 ☎ 840・8136

技術講習（パソコン講座）

受講生募集

受講資格 就業意思のある女性

で取得した資格を生かした職業に就きたい方（現在仕事に就いている方、学生・新卒・妊婦の方を除く）。講習を全日程受講できる方

受講科目 ワード3級※ワープロ3級資格取得を目指します。

日時 10月1日～10月28日（土日、公休日休み）9時～15時

講習場所 糸満市立中央図書館

定員 20名

受講料 6,000円（教材費・検定料等）

受付日 9月18日・19日・22日

9時～11時30分・13時～16時

受付場所 沖縄県労政・女性就業センター（那覇市運転免許試験場となり）

受付方法 受付場所に来所し、所定様式にて申込む

問い合わせ 沖縄県労政・女性就業センター

☎ 863・1788

第7回「コールセンターエントリ」講座 受講生募集

対象者 県内在住の求職者でコールセンターへ就職を希望する方

日時 10月20日～11月20日

9時～16時（土日祝日除く）

場所 エンパクト研修センター

（那覇市西3・14・6）

定員 20名（面接による選考あり）

内容 コールセンターに必要なコミュニケーション講座、パソコン講座及び企業体験

受講料 無料（テキスト代も無料）

説明会 9月25日（木）14時～15時（予約不要）

申込締切 10月15日（水）16時

必着。申込用紙を会場へ持参又は郵送してください。

問い合わせ（財）雇用開発推進機構 ☎ 860・7259

健康

予防接種のお知らせ

健康推進課 ☎ 840・8126

■予防接種名 ポリオ

日時 9月9日、10日、17日、18日

対象者 生後3ヶ月～7歳6ヶ月未満

受付時間 13時15分～14時15分

■予防接種名 DT

日時 9月7日（日）

対象者 小学校6年生

受付時間 9時～10時15分

※場所は、いずれも農村環境改善センターで接種料金は、無料です。母子手帳は、必ず持参してください。

※遅れると接種できませんのでご注意ください。

赤ちゃん教室のお知らせ

健康推進課 ☎ 840・8126

育児で困っていることや楽しさを他のお母さんや保健師と一緒に話してみませんか。どうぞ、気軽に参加ください。

日時 9月24日（水）13時30分～16時

場所 子育て支援センターぬくぬく（座波保育所隣）

対象 生後2～5ヶ月児の親子

内容 体重測定・育児相談・予防接種相談など

※母子健康手帳をお持ちください。（当日の体重を記入します）。

精神障害者関係講演会

健康推進課 ☎ 840・8126

日時 9月17日（水）14時～（受付13時30分）

場所 糸満市役所3階C会議室

内容 「統合失調症の理解と家族・地域の受け入れ」について

講師 大城 徹先生（県立精神病院医師）

対象 精神障害者を抱える家族、他関心のある方など

耳の相談・補聴器相談会

市社会福祉センター ☎ 994・0563

日時 9月19日（金）14時～

場所 糸満市社会福祉センター

※希望者は、事前に電話での申し込みが必要です。

**市民健診・がん検診の未受診者健診
健康推進課 ☎840・8126**

各公民館や医療機関等でまだ健診を受けていない方を対象に、次のとおり未受診者健診を行います。

日時 10月5日(日) 受付8時30分～10時30分

場所 農村環境改善センター
検査項目・内容・料金

①(特定) 健康診査(無料)
血圧・血液・尿検査・腹囲測定・医師の診察

②胃がん検診(1,000円)

バリウムを飲み胃のレントゲン撮影。前日の夜9時以降と当日の朝は、飲食をしないでください。

③肺がん・結核検診(500円)
胸部のレントゲン撮影

④大腸がん検診(600円)

自宅で採取キットに便を採取し、1週間後に提出。

催し・講座

有機農法による家庭菜園教室

日時 9月20日(土) 10時～11時30分

場所 糸満観光農園ガラス館温室・研修室

問い合わせ 糸満観光農園

☎0120・844・550

募集人員 20～30名

受講料 1,000円

内容 植物エキスを利用した生

物農薬&おいしく育てるミニトマト・健康野菜の作りかた

美々ビーチいとまんフリーマーケット

美々ビーチいとまん ☎840・3451

日時 9月14日(日) 8時30分～10時30分

場所 美々ビーチいとまん駐車場
※出店者は、駐車場料金普通車500円。フリーマーケット目的の一般来場者は、10時まで駐車料無料。ただし、ビーチ利用者の駐車は有料です。安全確保の為、出店者の途中退場は出来ません。

農家民宿開業研修会

観光政策室 ☎840・8135

日時 9月16日(火) 13時～17時

場所 県庁4階講堂

内容 関係法令規制緩和の概況・全国事例等

締め切り 9月8日※午前中

傾聴ボランティア講座参加者募集

市社会福祉センター ☎994・0563

日時 9月25日(木)～26日(金) 13時～17時

場所 糸満市社会福祉センター

高齢者や障害者、そして家族の話し相手となつて心に寄り添う傾聴ボランティアは、今まさに必要とされる活動です。ぜひ

ご参加ください。

とうばらーま糸満大会

市観光協会 ☎840・3100

日時 9月13日(土)

場所 糸満観光農園(野外ステージ)

(ジ)

内容 とうばらーま唄大会(参加者24名余)
特別ゲスト 仲宗根長一・大工哲弘

参加料 無料
アトラクション エイサー・舞踊あり

秋の報得川水質調査とウォーク

生活環境課 ☎840・8124

日時 10月4日(土) 9時～12時

場所 糸満市農村環境改善センター

内容 水質調査体験をしながら川の大切さを実感し、またウォークをとおしてごみチェックを行い、きれいな川にするためには何をするかを考える機会とする。多くの市民及び小学生以下は親子同伴で参加をお願いします。

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

市民生活課 ☎840・8123

いじめ、体罰、不登校など子どもの人権にかかわる問題について人権擁護委員と法務局職員が

電話で相談に応じます。

日時 ①9月8日(月)～12日(金) 8時30分から19時まで

②9月13日(土)・14日(日) 10時～17時まで

電話番号 ☎0120・0007・110(全国共通・無料)

※子どもの人権110番は、同期間のみでなく平日は毎日応じています。平日8時30分から17時15分まで。土日、祝日、平日の時間外は留守番電話です。

「第2回糸満市花と緑のコンクール」募集について

生涯学習振興課 ☎840・8163

糸満市女性連合会では、市民の緑化意識を高め、緑ゆたかなまちづくりを推進するため「第2回糸満市花と緑のコンクール」に参加する自治会等を募集します。

募集期間

9月10日～10月15日

審査日 11月11日

審査発表・表彰 11月22日

対象 糸満市内の自治会(自治会のない場合は、通り会及び各種団体でも可)

共催 糸満市女性連合会・糸満市教育委員会・糸満市役所

受け付け及び問い合わせ

教育委員会生涯学習振興課
※申込み用紙あり

第3回友愛会南部病院健康講演会について

日時 10月4日(土) 13時30分
場所 スポーツロジック糸満
内容①「乳ガンが見つかったら
コワイサー??」講師 友
愛会南部病院外科 比嘉淳子
医師 ②「おぼえてください
緩和ケア」講師 友愛会南
部病院緩和ケア科 金城実男
医師
問い合わせ 友愛会南部病院
☎994・0501

アンケート調査ご協力をお願い

介護長寿課 ☎840・8133

「老人福祉計画及び介護保険事業計画(第4期)」を策定するにあたり、無作為に抽出した市内に住んでいる65歳以上の方を対象にアンケート調査を行うことになりました。
民生委員が訪問しますので、調査にご協力をお願いします。

▼お詫びと訂正

広報いとまん8月号に掲載しました「平成21年糸満市成人式実行委員募集」の記事で対象者の生年月日に誤りがありました。

正しくは、**昭和63年4月2日～平成元年4月1日生の男女**です。お詫びして訂正します。

問い合わせ
生涯学習振興課
☎840・8163

募集

臨時職員募集

教育委員会総務課 ☎840・8160

学校図書館司書(臨時)

資格 司書教諭又は司書免許状

募集人員 若干名

待遇 月額5、700円(社会

保険・雇用保険・賞与・有給

休暇制度有)

採用 欠員が生じた場合

学校用務員(臨時)

募集人員 若干名

待遇 月額5、500円(社会

保険・雇用保険・賞与・有給

休暇制度有)

採用 欠員が生じた場合

介護支援専門員嘱託員募集

地域包括支援課 ☎840・8114

報酬 月額200、000円

募集人数 1名

資格 介護支援専門員

勤務時間 月々金 9時～16時

年齢 概ね55歳まで

業務内容 介護予防ケアマネジ

メント業務

選考方法 書類審査後、面接に

て決定

応募方法 履歴書に資格の免許

証の写しを添えて提出

応募期間

9月16日(火)まで

面接日

9月18日(木) 10時～12時

9月15日から9月21日までは老人週間です

老人福祉法では市民が老人の福祉についての関心と理解を深め、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を促すため老人の日及び老人週間を定めています。

老人週間関連行事をはじめ、糸満市では次のようなサービスを行なっています。

問い合わせ 地域包括支援課 ☎840・8114

□敬老会

日時 10月23日(木) 14時～16時

場所 西崎総合体育館

対象者 75歳以上で糸満市在住

の方。90歳以上で当日参加者

には記念品を贈呈します。

□敬老祝金

支給対象者 100歳以上の方、

トーカー・カジマヤーの方

支給額 1万円

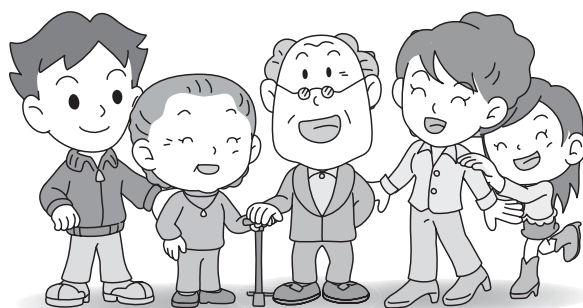
□老人週間パネル展示

日時 9月16日から9月19日

場所 市役所ロビー

□認知症介護教室(「こんな時 どうする会」)

日時 9月20日(土) 13時半～



15時半まで

場所 グルーピング千寿（字真栄里）

対象者 認知症の方を介護しているご家族及び関心のある方（参加自由 無料）

□地域相談センター

糸満市内4箇所の地域相談センターで高齢者についてのご相談を受け付けています。

沖縄偕生園 ☎852・4103
いとまん ☎995・2208
白寿園 ☎995・4165
西崎 ☎994・4600

□在宅福祉サービス

①特定高齢者事業

・生活機能評価事業
・筋力向上トレーニング事業

②地域デイサービス事業

概ね65歳以上の方を対象に、心身のリフレッシュや仲間づくりを目的とし、各自治会の公民館等で、健康相談やレクリエーション等の各種事業を展開します。

利用料 1回当たり100円
※平成20年度現在30自治体で実施

③かりゆし健康クラブ

おおむね65歳以上の方を対象に、健康・生きがいづくりを目的に実施しています。

利用日 毎週火曜日と金曜日（午前は健康・体力づくりの指導、

午後はレク・趣味教養講座等を実施）

場所 糸満市社会福祉センター（大ホール）

利用料 1回当たり100円（午前・午後利用しても100円）
問い合わせ 糸満市社会福祉協議会 ☎994・0563

④高齢者健康づくりセンター運営事業（願寿館）

利用日 月・金（午前中）
利用料 1回当たり100円
問い合わせ 願寿館 ☎840・8225

⑤食の自立支援事業

65歳以上の独り暮らしや高齢者だけの世帯で調理が困難でかつ見守りが必要な方の自宅へ弁当を配り、栄養相談や安否確認を行い、自立した生活が営めるよう支援します。

利用料 1食300円
内容 月・水・木・金の昼か夜1日1回（上限週4）

⑥介護用品支給事業

要介護4または5に認定された65歳以上の要介護高齢者を介護している家族に対し、紙おむつ等の現物を支給します。
月額上限7,500円

（利用条件）

・65歳以上で要介護4または5に認定されている。
・在宅で、市民税非課税世帯であること。※介護者が別世帯の場合はその介護者も市民税非課税であること。
・生活保護を受給していない。

⑦外出支援サービス事業

車いすを利用し、一般の交通機関を利用することが困難な方に、自宅と病院までの送迎を行います。

対象者 65歳以上の高齢者で常時車いすを利用している方。

利用料 無料

⑧軽度生活支援事業

日常生活上の援助が必要な独り暮らしで65歳以上の高齢者に家事援助等のサービスを提供します。ただし、介護保険対象外の方に限ります。

利用料 1時間当たり110円

⑨緊急通報システム設置事業

65歳以上で、虚弱なひとり暮らしの高齢者及び高齢者のみ世帯で、いづれかが常時注意を要する状態にある場合、緊急装置を設置し対応します。

利用料 通話料は個人負担

⑩福祉電話設置事業

低所得者の65歳以上の虚弱な高齢者のみの世帯に対し、電話の設置を行います。

※基本料金、通話料金等は個人負担になります。

⑪家族介護慰労金支給事業

在宅の高齢者を介護している家族に対して年1回10万円を支給します。

給します。
該当条件 次のすべてを満たすこと
・要介護4または5に認定されており、市民税非課税世帯であること。
・過去1年以上介護サービスを利用せず長期入院（90日以上）をしていないこと。

子育て

子育て支援センターぬくぬく

☎852・3633

9月の育児講座

①9月10日・ウチナーを知ろう「十五夜について」②9月17日・保育所めぐり③9月24日・ストラップ作り④10月1日・親子で楽しくリトミック⑤10月8日・手作りおもちゃづくり

子育てひろば日程

米須公民館 第1・3火曜日
大里公民館 第2・4火曜日

潮平県営高層住宅集会所

毎週木曜

日※講座時間

間はすべて

10時～12時

育児講座の

予約は7日前からです。



ジャンボ シャボン玉

夏休み期間中に開催された西崎太陽児童センターたいようサマーフェスタ。会場のシャボン玉コーナーでは、子どもたちが大きさを競いあって楽しむ姿がありました。

編集 後記

月明かりに照らされ一夜限り、一斉に花開くドラゴンフルーツの花。独特の香りが漂い、自然の神秘に圧倒されました。取材日がウンケーとかさなり、遠くから大里エイサーのパランクーの音が……。これまでとは違った雰囲気の中で取材を楽しむことができました。(くだ)

植物で日陰を作り、建物に直射日光が当たるのを防ぐ「緑のカーテン」をご存知ですか？ 家の庭先にネットを張ってゴーヤーを植えたんですが、着工が遅かったせいで真夏には間に合いませんでした。でも、今月中には伸びるはず！ 残暑は知恵と工夫で乗り切ります。(たつや)

3-C 会議室
9月22日
10月6日

ご芳志ありがとうございます

○社会福祉協議会へ 光建設(株) 代表取締役徳元直光さん(西崎)より親子木工教室の収益金として27,175円▼上原シゲさん(糸満)より故上原初次様の香典返しとして10万円▼新垣ヨシさん(名城)より故新垣光保様の香典返しとして10万円▼医療法人水晶会安里眼科(潮平)より寄附金として100万円 ○人材育成基金へ(株)比嘉酒造 代表取締役 比嘉昌晋さんより寄附金として20万円▼上原シゲさん(糸満)より故上原初次様の香典返しとして10万円

各種相談

市民相談 市民生活に関する相談に市民相談員が応じます

日時：毎週月・火・水・木 9時～14時
場所：市民生活課
TEL：840-8123 (※祝日は休み)

無料法律相談 弁護士による法律相談

日時：毎月第2・4水曜日 13時30分～15時30分
定員：相談日の前日の9時から先着5名
場所：市民生活課(相談室) TEL：840-8123

行政相談 役所の仕事に関する苦情や意見など

日時：毎月第2・3・4火曜日 14時～16時 市役所 2階相談室
TEL：金城栄子 994-5978 酒屋祐定 997-3117 國吉恒子 994-6117

人権相談 親子・夫婦・扶養・相続・いじめ等

那覇地方法務局 人権擁護課 TEL：854-1215
人権擁護委員：大城美根子 伊敷康子 野波トシ
上原秀昭 大城正清 宮城美恵子

健康相談(予約制) 健康についての悩みはこちらまで

日時：第1・3週水曜日「栄養に関する相談」9時～12時
第2・4週水曜日「高血圧、糖尿病、肥満など生活習慣病に関すること、市民健診結果、運動についてのアドバイス、その他」9時～12時
場所：健康推進課 TEL：840-8126

ふれあい福祉相談

日時：毎週月曜日～金曜日 13時30分～17時
場所：社会福祉センター(ふれあい福祉相談室)
TEL：994-0563(内15) / 852-3000(専用)

障害者相談 県から委託を受けた方々です

身体障害者相談員 桜木かほる(自)992-2723(職)995-0789
豊朝朝清 992-4741
知的障害者相談員 栄盛庄美(自)997-2119

高齢者相談 在宅介護等に関して総合的に応じます

日時：毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時
場所：糸満市地域包括支援センター
TEL：地域包括支援課 840-8114

身体障害者(児)相談 在宅生活全般に関する相談や支援

日時：毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時30分
場所：市障害者支援センター陽だまり
TEL：840-8468

子育て相談

日時：毎週火曜日～土曜日 10時～17時
場所：市青少年センター(がじゅまる児童センター内)
TEL：995-1957(gajimaru@southernx.ne.jp)

女性相談所

日時：平日 8時30分～17時30分 / 土・日・祝祭日 10時～17時
場所：沖縄女性相談所 TEL：854-1172

中央図書館

みなよむ
☎ 995-3746

図書リサイクル

期間 9/14～9/28

○休館日

9/12・15・16・22
23・29

○上映会

日時 9/21 14時～
アニメ「イソップワールド10」
場所 2F集会室 入場無料

○おはなし会

日時 9/13 9/27 15時～
場所 おはなしのへや

移動図書館 くろしお号

※悪天候時は運休。()内は滞在時間

A 9/17 10/1

高嶺小学校 13:30(40分)
がじゅまる児童センター 16:10(30分)
与座区民館 17:00(30分)

B 9/20 10/4

兼城ハイツ集会所 14:00(30分)
潮平北側広場 14:40(30分)
阿波根宿舎 15:20(30分)

C 9/11 9/25 10/9

米須小学校 13:35(40分)

D 9/10 9/24 10/8

喜屋武小学校 13:20(40分)
さつきの城自治会館 16:10(30分)
米須団地 17:00(30分)

E 9/13 9/27

賀数公民館 10:00(30分)
おおたばる(賀数宿舎) 10:40(40分)
航空局糸満宿舎 14:00(30分)
願寿館 14:40(30分)
西崎1丁目集会所 15:20(30分)

F 9/14 9/28

西崎さくら公園 10:40(40分)
パークタウン自治会館 14:00(30分)
潮平高層住宅 14:40(30分)
雇用促進住宅 15:20(30分)

G 9/18 10/2

真壁小学校 13:30(40分)

H 9/30

兼城小学校 13:30(40分)

寄附

糸満大綱引

9月14日

今年も9月14日(日)(旧暦8月15日)

に五穀豊穰と大漁祈願を願い、糸満大綱引が開催されます。たくさんのご来場をお待ちしています。

【行事日程】

大綱作り 9時～13時(糸満ロータリー・白銀堂)

※大綱作りはどなたでも参加できます。

道ズネー 14時～16時30分 (糸満小学校・白銀堂)

大綱引 17時15分から17時45分(糸満ロータリー・白銀堂)

【一般駐車場】

糸満市役所駐車場

【車両進入禁止区域】

糸満ロータリー・糸満小学校

14時～16時30分

糸満ロータリー・白銀堂

9時～20時(※但し、13時～14時までの間は規制解除)

【問い合わせ】

糸満大綱引行事委員会(糸満市役所・商工労働課内)

☎ 840・8137